

⚠ 注意 | モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

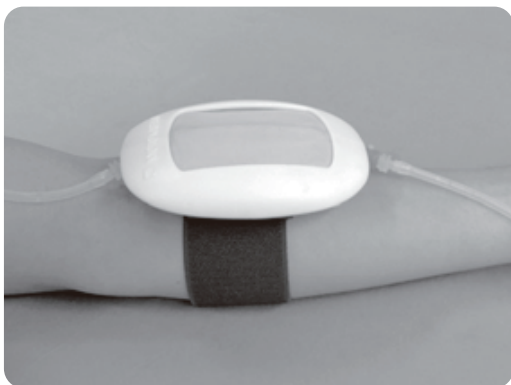
MW66

表在化動脈穿刺シミュレータ

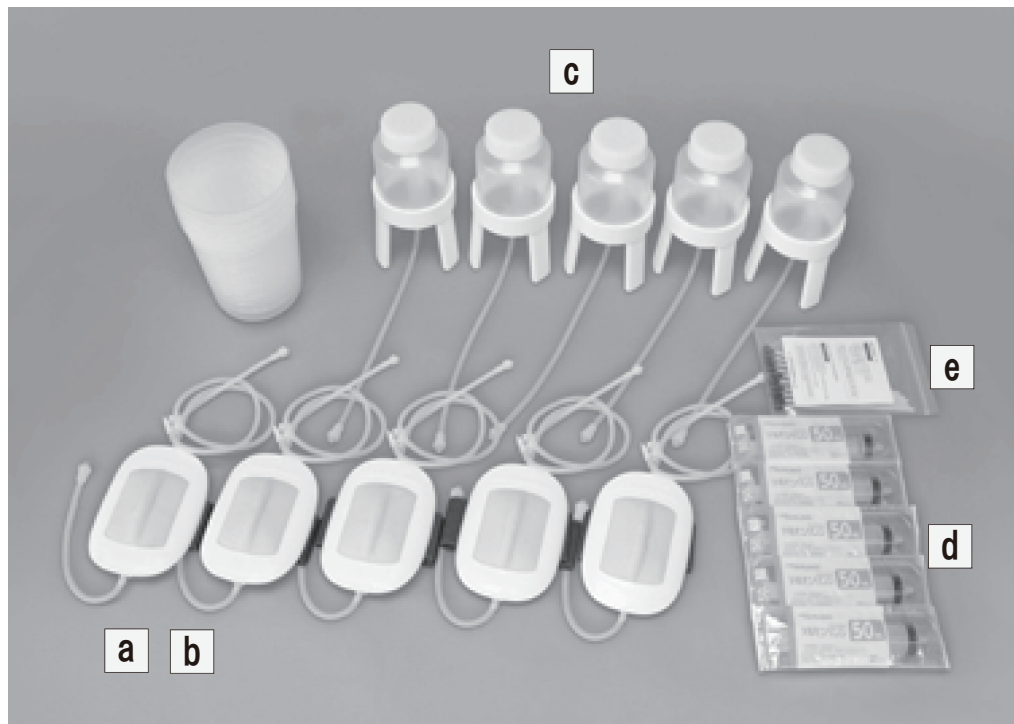
取扱説明書

目 次

- ご使用前に P.1
- 実習の準備 P.2～P.3
- 実習時の注意 P.4
- 後片付け P.5
- 消耗品のご案内 P.6



製品の構成と各部の名称



- | | |
|---|------------------------|
| a. モデル本体 …………… 5 個
(チューブは取り付けられています) | d. 20mL シリンジ …………… 5 個 |
| b. 固定ベルト …………… 5 個 | e. 着色用綿棒 (赤) …………… 1 袋 |
| c. 給水ボトル …………… 5 個 | ・ ビーカー …………… 5 個 |

注	意
●取り扱いにご注意ください。 落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。	●印刷物をモデル表面に置かないでください。 ボールペンやサインペンで書込まないでください。 樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。
●モデルを分解しないでください 破損する恐れがあります。	●高温を避けて保管してください。 モデルの変形を避けるため、気温が40℃以下の場所で保管してください。
●軟質部分の扱いにご注意ください 穿刺部分と血管には特殊な軟質樹脂を使用しております。 伸縮性に富んだ樹脂となりますが、強くひっぱる、ねじる、急角度で折り曲げるなどされますと破損や不具合の原因となる恐れがあります。丁寧に取扱ってください。	●ご使用後は水を抜いてください。 ご使用後は、チューブ内の水を抜いてください。水を入れたままにしておくと、カビやチューブの変色、故障の原因になります

実習の準備①

パッドに模擬血液(水)を注入する

模擬血液(水)の注入

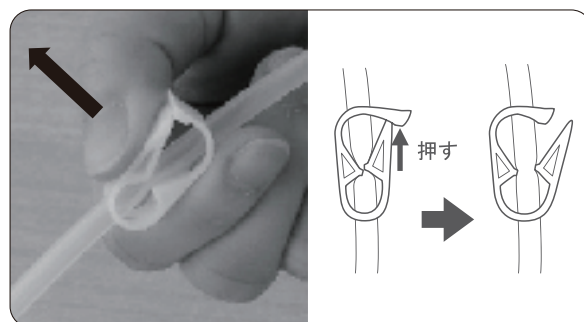
パッドの内部に模擬血液（水）を注入します。

1. 模擬血液(水)の準備

容器に約400ccの水を入れ、着色綿棒でかき混ぜて色を付けておきます。

2. チューブコックを開ける

パッドから出ているチューブについている
チューブコックを開いてください。



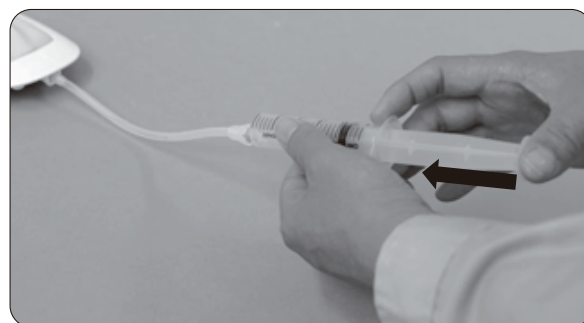
3. シリンジの接続

1で作成した着色水をシリンジに入れ、パッド
から出ている接続チューブ先端のシュアプラグ
にシリンジを取り付けます。



3. 模擬血液(水)の充填

シリンジをゆっくりと押してチューブ内に水を
導き入れます。着色水が反対のチューブに出て
来れば2で開けたチューブコックを閉じて準備
OKです。



注意

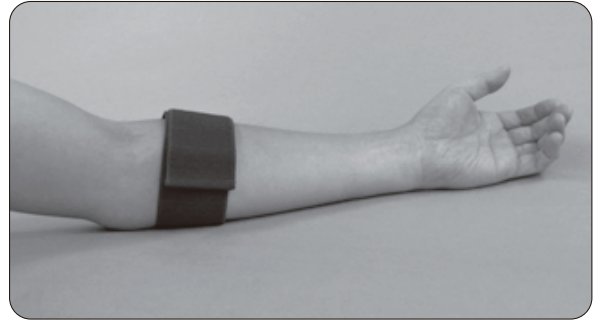
パッドに水を充填する際には、必ずシリンジを押して充填するようにしてください。
吸引して水を充填しようとする、チューブが狭窄して上手く充填できない恐れや
穿刺部位のチューブを破損する恐れがあります。

パッドの装着

ベルトを利用してパッドを身体に装着します。

1. ベルトを巻く

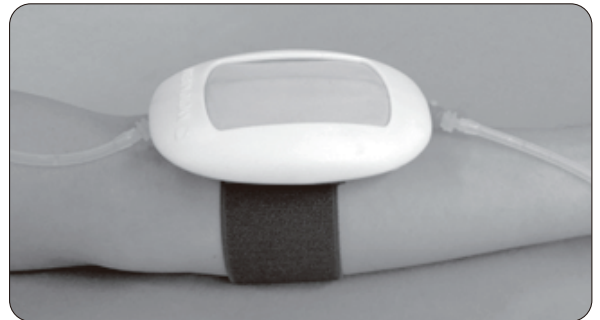
穿刺したい位置に合わせてベルトを巻きます。
マジックテープは2ヶ所留めるところがあります。ベルトのオモテ面は前面凹面になっており任意の場所で留めることができます。



2. ベルトにパッドを留める

パッド裏面のマジックテープ（凸面）で
ベルト（凹面）に固定します。

※マジックテープのトゲトゲした方が凸面
フワフワした方が凹面です。



ボトルの接続など

パッドにボトルを接続する。

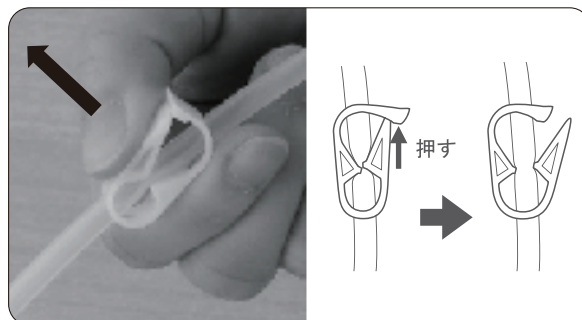
1. パッドにボトルを取り付ける

パッドから出ているチューブにボトルから出ているチューブを接続します。



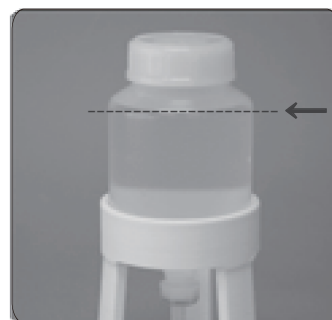
2. チューブコックを開ける

パッドから出ているチューブについているチューブコックを開いてください。



3. 模擬血液(水)をボトルに入れる

ボトルに準備の最初で作成した模擬血液(水)を入れます。
写真の点線の位置になるように適宜足し入れてください。
※チューブ内にエアーが有る場合は「実習の準備①」にしたがって水を充填し、エアーを抜いてください。



・接続は以下ようになります

ボトル → チューブ → (コネクタ) → チューブ(チューブコック開) → パッド

注意

パッドに水を充填する際には、必ずシリンジを押して充填するようにしてください。
吸引して水を充填しようとする、チューブが狭窄して上手く充填できない恐れや
穿刺部位のチューブを破損する恐れがあります。

水の排出

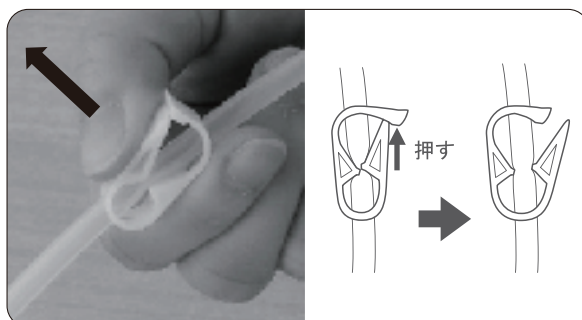
パッド内の模擬血液（水）を排出します。

1. 排水用の容器や流しなどの準備

パッドの水を排水するためにバケツなどの容器を用意していただくか流しへ移動します。

2. チューブコックを開ける

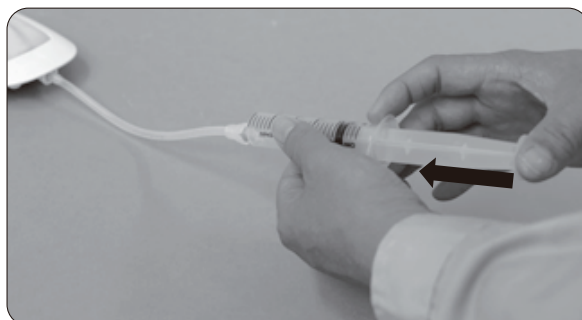
パッドのチューブを開きます。



3. シリンジの接続・排出

接続チューブ先端のシュアプラグにシリンジを取り付けてから、シリンジをゆっくりと押してチューブから水を押し出します。

内部を洗浄する場合は、きれいな水をシリンジで注入してから再度空気を押し入れます。



※注射パッドが汚れましたら水または水に少量の中性洗剤を加えたもので清拭してください。

注意

パッドに水を充填する際や空気を注入する場合は、必ずシリンジを押して充填するようにしてください。水や空気を吸引しようとすると、チューブが狭窄して上手く
できない恐れや穿刺部位のチューブを破損する恐れがあります。

消耗部品

コード番号	部品名
11388-400	着色用綿棒(赤) 10本組



着色用綿棒(赤) 10本組

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

- ・本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡ください。



株式
会社

京都科学

URL・<http://www.kyotokagaku.com> e-mail・rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL: 075-605-2510 (直通)
FAX: 075-605-2519

■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL: 03-3817-8071 (直通)
FAX: 03-3817-8075

本書の内容は、予告なしに変更することがあります。本書の内容の一部もしくは全部を当社に無断で複写・転載することを禁じます。

本書の内容に、万一不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、当社もしくは販売店にご連絡ください。